

「下水道の広域化」に関する検討業務に着手

- この度、国土交通省が公募した「大都市による近隣市町村への下水道事業執行体制強化の支援に向けた検討業務（下水道広域化に係る検討業務）」に本市上下水道局と株式会社NJSの企画提案が選定されました。
- 本業務は、全国の市町村において技術職員の減少などにより、下水道管理体制の脆弱化の懸念があることなどを背景に、昨年5月、下水道法が改正されたことを受け、持続可能な下水道事業の実現を推進するため、国が公募したものです。
- 本市は、福岡県北東部の17市町からなる「北九州都市圏域」の連携中枢都市として、今後、長年の事業運営で培ってきた技術やノウハウなどを活かしつつ、近隣自治体からの要請を踏まえながら、下水道分野の広域化を積極的に検討していきます。
- 今回の選定を契機に、国などとも連携しながら、「北九州都市圏域連携中枢都市圏ビジョン」における下水道分野の第一歩を踏み出します。

■ 「大都市による近隣市町村への下水道事業執行体制強化の支援に向けた検討業務」の概要

- ・ 公 募 者：国土交通省水管理・国土保全局
- ・ 選定団体：「株式会社NJS・北九州市共同提案体」
- ・ 業務内容：
 - (1) 本市及び近隣自治体の現況と課題の把握
 - ・ 広域化・共同化に関する指標や近隣自治体へのアンケート等をもとに課題を抽出
 - (2) 課題解決に向けた強化方策とその効果の検討
 - ①連携に向けての課題や問題点を解決するための先進事例等調査の実施
 - ②連携スキーム（仕組み）の検討
 - ③本市や近隣自治体の連携効果を定量的・定性的に分析
 - (3) 広域連携の支援方策の検討
 - ・ 財政負担など連携推進にあたっての課題を抽出し、解決に向けた方策を提案
 - ・ 広域連携に向けて、下水道法の協議会制度の活用など具体的な手順を検討
- ・ 履行期間：平成28年11月5日～平成29年3月15日

上下水道キャラクター
スイッピー

(問い合わせ)

担当：北九州市上下水道局下水道計画課 持山・松本
TEL：093-582-2480
FAX：093-582-2533

株式会社NJSについて

○会社概要

- ・社名 株式会社NJS
※H27年4月に日本上下水道設計株式会社から社名を変更
- ・本社 東京都港区芝浦1-1-1
- ・代表 代表取締役社長 村上 雅亮
- ・設立 1951年（昭和26年）9月3日
- ・上場市場 東証一部
- ・資本金 5億2千万円
- ・従業員数 446人（H27年12月末時点）
- ・業務内容 ①上下水道等のインフラに関するコンサルティング
（調査・設計・施工管理等）

②上下水道等の事業運営に関するサポート業務
（財務会計処理・総合施設管理・経営改善支援等）
- ・事務所 本社：東京都港区芝浦1-1-1
支社：東部支社（東京・名古屋総合事務所、札幌・仙台事務所他）
西部支社（大阪・九州総合事務所、広島事務所他）